

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【公開番号】特開2013-152041(P2013-152041A)

【公開日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2013-042

【出願番号】特願2012-12729(P2012-12729)

【国際特許分類】

F 24 H 9/02 (2006.01)

F 24 H 1/00 (2006.01)

F 24 F 1/54 (2011.01)

【F I】

F 24 H 9/02 301A

F 24 H 1/00 611A

F 24 F 1/54

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月4日(2014.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

冷媒と空気との熱交換を行う空気熱交換器と、

前記空気熱交換器に送風する送風機と、

前記送風機により送風される風が通る風路内の下部に配置され、冷媒と液状の熱媒体との熱交換を行う液熱交換器と、

前記液熱交換器を覆う液熱交換器カバーと、

を備え、

前記空気熱交換器は、前記風路への風の流入側に位置し、前記液熱交換器カバーの上面には、前記空気熱交換器に近づくにつれて低くなるように傾斜した傾斜面が形成されているヒートポンプ室外機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係るヒートポンプ室外機は、冷媒と空気との熱交換を行う空気熱交換器と、空気熱交換器に送風する送風機と、送風機により送風される風が通る風路内の下部に配置され、冷媒と液状の熱媒体との熱交換を行う液熱交換器と、液熱交換器を覆う液熱交換器カバーと、を備え、空気熱交換器は、風路への風の流入側に位置し、液熱交換器カバーの上面には、空気熱交換器に近づくにつれて低くなるように傾斜した傾斜面が形成されているものである。